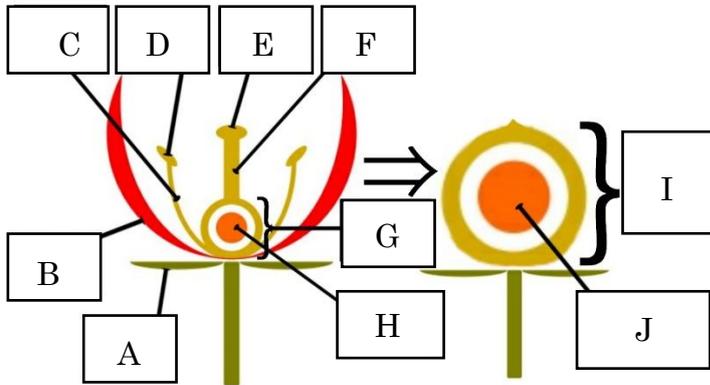


	1	被子植物のつくり	年 組 番	点数
			名前	/22

【1】 右の図は、被子植物の花のつくりを模式的に表したものである。次の問いに答えなさい。

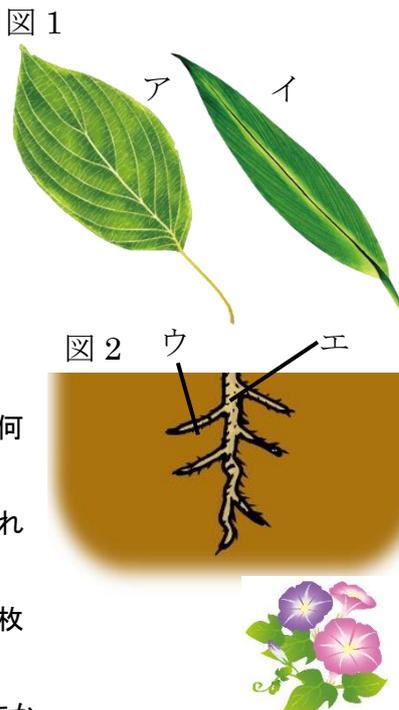


- (1) 図のA~Hに入る名称をそれぞれ答えなさい。
- (2) Dの中には何が詰まっていますか。
- (3) (2) がEにつくことを何といいますか。
- (4) (3) がおこるとG、Hが成長してI、Jになり呼び方が変わる。成長した後の名称をそれぞれ答えなさい。

(1)	A
	B
	C
	D
	E
	F
	G
	H
(2)	
(3)	
(4)	I
	J

【2】 右の図1は植物の葉、図2は植物の根の様子を表している。次の問いに答えなさい。

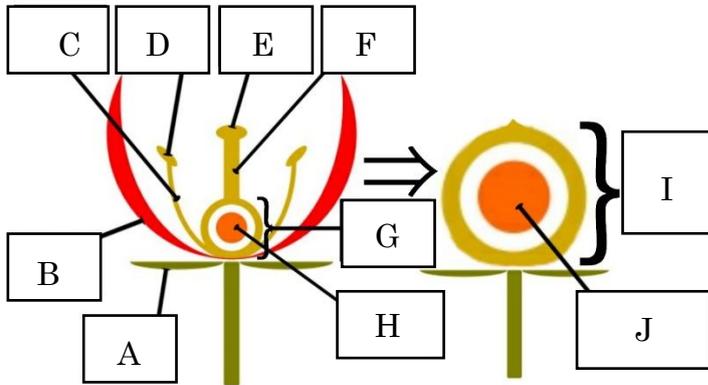
- (1) 図1のアとイは葉脈の入り方が異なっている。ア、イの葉脈をそれぞれ何といいますか。
- (2) ユリは、図1のア、イのどちらのグループに属しますか。
- (3) 図2の根をもつ植物の葉はア、イのどちらのグループに属しますか。
- (4) 図1のイの葉をもつ植物の根を何といいますか。
- (5) 図2の根のウ、エの名称をそれぞれ答えなさい。
- (6) 図2の根をもつ植物の子葉は何枚ですか。
- (7) (6)のような植物を何類といいますか。
- (8) アサガオのように花弁が一枚の植物を何といいますか。



(1)	ア
	イ
(2)	(3)
(4)	
(5)	ウ
	エ
(6)	
(7)	
(8)	

	1	被子植物のつくり	年 組 番	点数
			名前	/22

【1】 右の図は、被子植物の花のつくりを模式的に表したものである。次の問いに答えなさい。

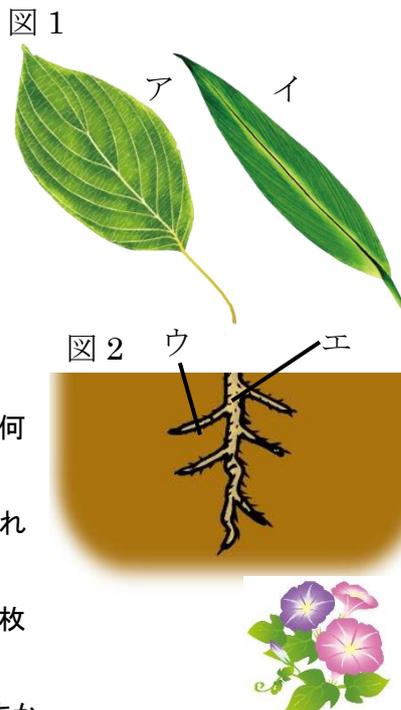


- (1) 図のA~Hに入る名称をそれぞれ答えなさい。
- (2) Dの中には何が詰まっていますか。
- (3) (2) がEにつくことを何といいますか。
- (4) (3) がおこるとG、Hが成長してI、Jになり呼び方が変わる。成長した後の名称をそれぞれ答えなさい。

(1)	A <span style="color: red;">がく</span>
	B <span style="color: red;">花びら (花弁)</span>
	C <span style="color: red;">おしべ</span>
	D <span style="color: red;">やく</span>
	E <span style="color: red;">柱頭</span>
	F <span style="color: red;">めしべ</span>
	G <span style="color: red;">子房</span>
	H <span style="color: red;">胚珠</span>
(2)	花粉
(3)	受粉
(4)	I <span style="color: red;">果実</span>
	J <span style="color: red;">種子</span>

【2】 右の図1は植物の葉、図2は植物の根の様子を表している。次の問いに答えなさい。

- (1) 図1のアとイは葉脈の入り方が異なっている。ア、イの葉脈をそれぞれ何といいますか。
- (2) ユリは、図1のア、イのどちらのグループに属しますか。
- (3) 図2の根をもつ植物の葉はア、イのどちらのグループに属しますか。
- (4) 図1のイの葉をもつ植物の根を何といいますか。
- (5) 図2の根のウ、エの名称をそれぞれ答えなさい。
- (6) 図2の根をもつ植物の子葉は何枚ですか。
- (7) (6)のような植物を何類といいますか。
- (8) アサガオのように花弁が一枚の植物を何といいますか。



(1)	ア <span style="color: red;">網状脈</span>
	イ <span style="color: red;">平行脈</span>
(2)	イ
(3)	ア
(4)	ひげ根
(5)	ウ <span style="color: red;">側根</span>
	エ <span style="color: red;">主根</span>
(6)	2枚
(7)	双子葉類
(8)	合弁花類